経営比較分析表(令和5年度決算)

工作目は大阪立に取出し古命もより日本は医療という... 古工者 (ごくも) という...

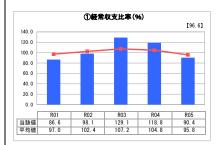
十条末心の役立11以本人大量の大力を表すとなって、京十条とディカルセンター										
法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報						
地方独立行政法人	病院事業	病院事業 一般病院 300床以上~400床未満		非設置						
経営形態	診療科數	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2						
直営	22	対象	1	救 臨 災 地 輪						
사 (人)	建物面積(ml)	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置						
-	29, 465	-	第2種該当	7:1						

許可病床(一般)	許可病床(療養)	許可病床(結核)	
314	-	-	
許可病床(精神)	許可病床(感染症)	許可病床(合計)	
-	-	314	
最大使用病床(一般)	最大使用病床(療養)	最大使用病床(一般+療養)	
266	-	266	

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン (放射線) 診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

1. 経営の健全性・効率性









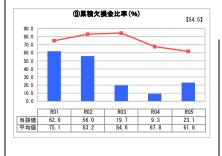








2. 老朽化の状況









グラフ凡例

■ 当該病院値(当該値)

類似病院平均値 (平均値)

【】 令和5年度全国平均

経営強化に係る主な取組(直近の実施時期)

機能分化・連携強化 (供来の再催・ネットワークをを含む)		地方独立行政法人化		指定管理者制度導入	
-	年度	平成26	年度	=	年度

地域において担っている役割

救急医療については、山武長生夷隅保健医療圏における唯一の三 次救急医療提供機関として24時間・365日体制で患者の受入れに対応 するとともに、他の病院群輪番制病院との役割分担のもと、二次救 急医療等に係る後方支援の充実を図っている。

地域の中核病院として、小児医療・周産期医療を提供するほか、 災害拠点病院として、医療救護活動における拠点機能を担ってい

また、地域医療支援病院として、地域医療機関等との相互連携の 強化を図っている。

Ⅱ 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

平成26年4月の開院以来、段階的な診療科の開設と病棟の開棟を図りつ 地域の管外搬送率の改善に寄与するなどといった成果を挙げている一 方、医師・看護師等の医療従事者の確保の状況等を受けてのフルオープン の延期などにより、厳しい経営を強いられている。

医業費用は前年度比100.7%と同水準を維持したが、新型コロナウイルス 関連補助金減少の影響を大きく受け、経常収支比率、医業収支比率及び修 正医業収支比率のいずれも、前年度より下落・類似病院平均値を下回り、 非常に厳しい水準にあるものと認識している。 なお、病床利用率や入院患者1人当たり収益は類似病院平均値を上回

材料費対医業収益比率は類似病院平均値を下回っており、収益の確保 と費用の合理化が図られているものと認識している。

今後も引き続き、病床稼働率や診療報酬単価の向上等による収益の確 保、人件費や材料費等の節減による費用の合理化に取り組んでいく。

2. 老朽化の状況について

平成26年4月開院の新設病院であり、計画的に施設及び機械備品 に対する投資が実施されたものと認識している。

今後の機械備品の導入や更新等にあたっては、その必要性と収支 状況等を総合的に勘案しつつ、中長期的な投資計画に基づいて整備 していくこととしている。

全体総括

安全で質の高い医療の提供体制と安定した経営基盤の確立に向け て、中期目標・中期計画及び「公立病院経営強化プラン」に定める 数値目標を達成するため、これまでに蓄積した成果等を踏まえ、着 実に経営改善に向けた取組を進めていくこととしている。

許可病床である314床全ての稼働に向けた病棟の開棟については、 医師・看護師等の医療従事者の確保、医療需要の動向、病院経営の 効率性・安定性等を考慮したうえで、計画的に実施していくことと している。

今後も計画の進捗状況を適正に管理し、着実に推進していくた め、設立団体・千葉県・千葉大学医学部附属病院等をはじめとする 関係機関との情報共有・連携の強化に努めていく。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。